



Renewal!

銀座線1000系特別仕様車両を導入します

銀座線開通当時の旧1000形車両をイメージしました

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、銀座線1000系の2編成について、内・外装のデザインを銀座線開通当時の旧1000形をモチーフとした特別仕様の車両として導入し、2017年1月中旬から運行を開始します。

銀座線1000系は、2012年1月から01系に替わる新型車両として運行を開始し、今年度中に銀座線の全ての車両（全40編成）を1000系に更新する予定です。この度導入する最後の2編成（39、40編成）は、通常運行で使用するとともに、地下鉄開通90周年イベント等で活用することを目的とし、よりお客様に親しみを持っていただける様、これまでの1000系以上に旧1000形のイメージに近づけたデザインに一新しました。2017年1月中旬の運行開始をご期待ください。

詳細については別紙をご参照ください。



銀座線1000系特別仕様車両外観

1000系特別仕様車両の詳細

【導入経緯】

銀座線は「伝統×先端の融合」という路線コンセプトを軸にリニューアル工事を進めております。今回の特別仕様車両は「伝統」のコンセプトに基づき、車両のデザインを銀座線開通当時の旧1000形車両のイメージを更に強調して、通常運行時にお客様に楽しんでいただくと共に、各種イベント等に活用していきます。

【通常仕様車両からの変更点】

・外装デザイン

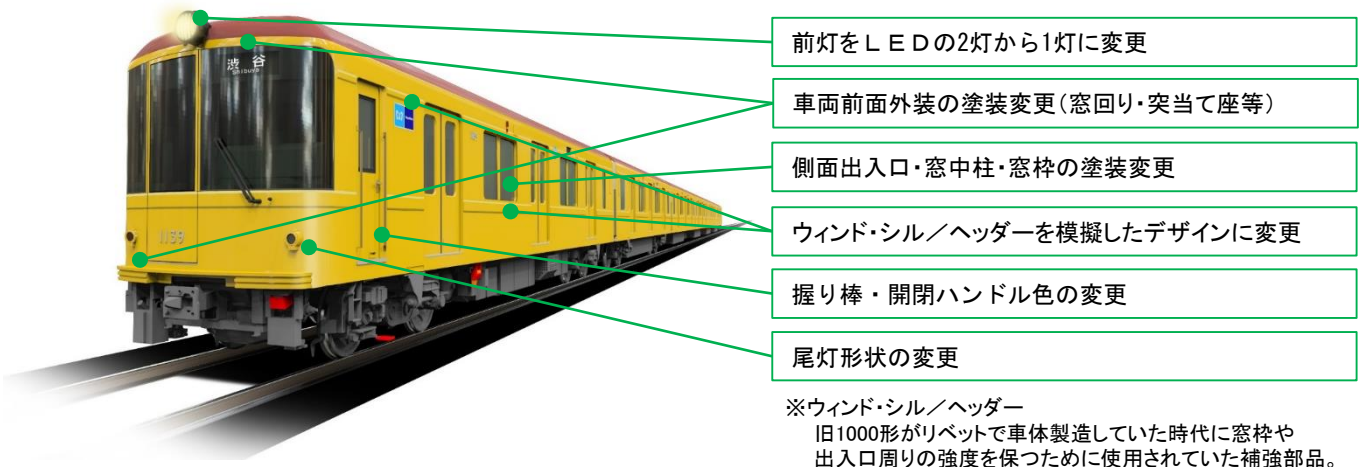
前灯を1灯式に変更、窓周りのウィンド・シル／ヘッダーを模擬したデザインに変更、車両前面をはじめとした外装の塗装変更等を行いました。

・内装デザイン

室内全体を開通当時の旧1000形車両をイメージさせる色合いで再現しました。また、手すりや握り棒を真鍮色とし、吊手をリコ式風の形状にしています。機能面では、イベント列車等で運行する際、銀座線開業時から活躍した旧1000形や1993年まで運行していた旧2000形車両を彷彿とさせる「ポイント通過時等の室内灯消灯、同時に側面予備灯の点灯」を再現する機能や室内灯を電球色に切替える調色機能など、お客様に親しみを持っていただけるような特別な仕様としました。

【特別仕様対象車両・運行開始予定】

1139編成：2017年1月中旬予定、1140編成：2017年3月中旬予定



室内灯の調色機能追加

吊手をリコ式風の形状に変更

手すり・握り棒を真鍮色に変更

予備灯の設置(イベント用)

号車・製造者銘板のデザイン変更

配色の変更(荷棚色・窓枠・腰掛部・床等)



予備灯(イメージ)



号車・製造者銘板(イメージ)

車両別外装・内装デザイン比較

参考

○外装デザイン

上から順に1000系特別仕様、旧1000形、1000系通常仕様



○内装デザイン

上から順に1000系特別仕様、旧1000形、1000系通常仕様

